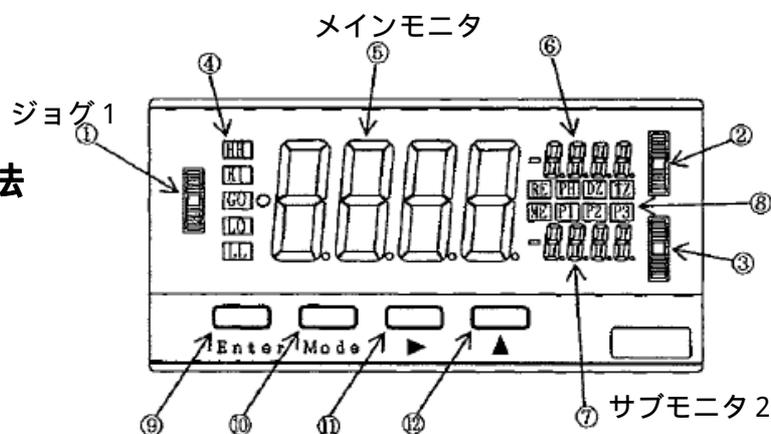


TD-91B の簡易的な設定方法

荷重計の設定を例に説明します。

TLP-30KNB

定格出力 1001 μ V/V



設定内容	設定方法
1. 電源を入れ、先ずプロテクトレベルを“2”にする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ジョグ1を押し cond (cond) を表示させる。 2. もう一度ジョグ1を押すとサブモニタが点滅する。 3. ジョグ1を下に下げ Pro (Pro) を表示させる。 4. ジョグ1を押すとメインモニタが点滅する。 5. ジョグ1を下げて Lv.2 (Lv.2) を選択し、Enterキーを押し確定する。
2. 使用する荷重計の容量の設定 TLP-30KNB	<ol style="list-style-type: none"> 1. ジョグ1を押し cond (cond) が表示されたらジョグ1を下げて cAL (cAL) を選択しジョグ1を2回押す。 2. サブモニタ2に Zrin (Zrin) が点滅状態になる。 3. ジョグ1を下げて SPAn (SPAn) が点滅状態になったらジョグ1を押す。メインモニタの最上桁が点滅状態になる。 4. ジョグ1を下げて0にし ▶ キーで桁を移動し300表示にする。 5. Mode キーを押す。
3. 定格出力の設定 定格出力 1001 μ V/V (試験成績書より)	<ol style="list-style-type: none"> 1. サブモニタ2が点滅しているのでジョグ1を下げて SPin (SPin) を選択し、ジョグ1を押す。 2. メインモニタの最上桁が点滅するので容量の設定と同様に1001と設定。 3. Enter を押す。
4. 小数点の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. ジョグ1を押し cond (cond) が表示されたらジョグ1を下げて MEt (MEt) を選択しジョグ1を2回押す。 2. サブモニタ2が点滅するのでジョグ1を下げて dp (dp)を表示させる。 3. ジョグ1を押すとポイントが移動するので1桁目に設定しEnterを押し終了。

荷重計を接続し **▶** キーを長押しするとバランスが取れる。